

- 展示作品：オリジナル原画、版画、約 100 点



来場イベント イメージ

- ご来場プレゼント

ご来場のお客様には、会場受付にて、クリスチャン・ラッセン
「オリジナルポスター」をプレゼントいたします。

※ ポスターは十分にご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。

クリスチャン・ラッセン来日展 《PASSION》



最新作 エンドレス パッション ©CHRISTIAN RIESE LASSEN

黄金色に輝く海。
光のエネルギーを受けて生まれ変わる命たち。

七つの海を渡って運んでくるのは、
明日に向かって進む力強さと、ともに泳ぐ優しさと。

クリスチャン・ラッセンが伝える、新しいフィールドへの夢と希望！
限りない情熱から描きだされた、幸せのエネルギー！

That's Marine Art!

マリンアートの美しさと楽しさと。
クリスチャン・ラッセン 2014 年夏 ジャパンツアー!!

コバルト色に輝く海。うねりを上げて全てを呑みこむ嵐の海。心までオレンジ色に染める日没の海。すべてが同じ海の表情。地球の表面の 70%以上を海洋が占め、あらゆる生命は海から生まれ、繁栄し、そして海に帰っていく。無限に存在するかのように見えるこの海の水も、私たちの生活水や、森林や大都市に降る雨と、どこかで繋がっているのです。二つとないこの奇跡の惑星で、私たちが楽しく生きて行き次の世代に受け渡すために、今この海の惑星を永遠に愛したい。

クリスチャン・ラッセン来日展《PASSION》

最新作《エンドレス パッション》をはじめ、ラッセン・ブルーに輝くマリンアート作品約 100 点を一堂に展示！クリスチャン・ラッセンを会場に招き、新作紹介や限定の写真撮影会を開催いたします。ぜひご来場ください。

クリスチャン・ラッセンを会場に招聘し、簡単な来場イベントを開催いたします。

各会場のイベント日時はスケジュールをご確認ください。

※ 作家の都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



展示会コンセプト

<自然を慈しみ生物を愛することを、だれも教えてはくれない>

マリンアートの第一人者、クリスチャン・ラッセン。11歳の時に家族とともにカリフォルニア州からハワイ州マウイ島に移住してきたラッセンは、初めて潜った海で遊泳中のクジラと出会い、その雄大さに感動し、やがて海の絵を描き始めていきました。それ以来、マリンアートを通じて海と海洋生物に限りない愛情をそそぎ、数々の名作を描いてきました。

大自然と人間との融和を望むラッセンは、自然環境保護団体「シービジョン財団」の設立や、国連『オーシャンイヤー』に関連して N.G.O. 組織『F. U. N』の親善大使に選ばれ、世界中で環境保護を訴えるなど、以前から自然環境保護活動に携わってきました。そんな彼が近年不安に思うことは、地球温暖化によって愛すべき動物たちの生活環境が脅かされたり、珊瑚礁の死滅や海洋環境の悪化が年々進んでいることです。画家である彼は、作品を通じ、海辺の風景や海洋生物たちの生き生きとした姿を描くことで、自然環境保護の大切さ、地球温暖化の脅威を訴えています。

『クリスチャン・ラッセン来日展《PASSION》』で、自然の海と生物たちを描いた美しい作品の数々をあらためて見ることにより、自然の素晴らしさ、環境保全の大切さを感じ取っていただければ幸いです。

●クリスチャン・ラッセン氏の最近の活動。

《サンリオのキャラクター “KikiLala” とのコラボレーション》

“HELLO KITTY”とともに世界的な人気を誇るサンリオの超人気キャラクター、リトルツインスターズ “KikiLala”。サンリオでは、2015 年 “KikiLala” 生誕 40 周年記念キャンペーンの一貫として、ラッセンのマリンアートをデザインした記念グッズを計画。この度、グッズ制作に先駆けて完成した、コンセプトアート第一弾のビジュアルが発表されました。今後、続くコンセプトアートの発表、生誕 40 周年記念グッズのリリースに期待がもたれます。

《人気アイドルグループ “ももいろクローバーZ” の CD ジャケットを描きおろし》

「ももいろクリスマス 2013」開催記念シングル CD のジャケットを制作。マリンアートのみならず、陸上の動物も描くラッセンだが、ホワイトタイガーや白馬の幻想的なイメージと人気アイドルグループの華やかなイメージを掛け合わせた秀逸なデザインが話題になった。

《2011年、東日本大震災にまっすぐに向き合い、心に誓ったこと。》

それは突然の衝撃的なニュースでした。2011年3月11日の東日本大震災を、来日展直前にニュースで知ったラッセンは、津波がもたらしたその信じられない光景に目を奪われました。4月の来日と同時に、震災チャリティーのリストバンドを制作、さらに被災者に届けるために4種類のTシャツを急遽制作しました。4月29日に仙台市の被災地と避難所3か所を訪問し、子供たちの前でライブペインティングを行い、絵や画集や画材のプレゼント、被災地の皆様にもリストバンドやTシャツを届けたのです。実際の被害地を訪れ、家が倒壊している場所で作業をしている家族と出会い、そこに確かに暮らしが存在していたことを目の当たりにし、心が痛みました。しかし、とても辛いはずなのに、自分を笑顔で迎えてくれた被災地の方々に対して、“自分ができることは全てやろう”と心に誓ったのです。



仙台市の被災地にて(2011年4月29日)

《2012年、宮城県被災地再訪～そして、約束の場所へ。》

クリスチャン・ラッセンが東日本大震災被災地を支援。NHK-BS放送で世界に発信。

2011年4月、震災後まもない仙台の避難所を訪問しボランティア活動を行ったクリスチャン・ラッセンが宮城県の被災地を再訪しました。2012年9月、震災後1年半が過ぎた被災地の現状を知るために訪れた宮城県宮城郡七ヶ浜町で、復興に向けて立ち上がろうと努力する地元のサーファーや子供たちと出会い、自らが現実を知ることによって未来をみつめ、アーティストができることを模索し、復興への想いを使えました。クリスチャン・ラッセンのこの被災地再訪の記録はNHK BS1「TOMORROW beyond 3.11」(2012年11月6日オンエア)として世界中に向けて放映されました。



宮城県七ヶ浜町にて(2012年9月21日)

●クリスチャン・ラッセン Profile—

アメリカ・カリフォルニア州生まれ。1966年よりハワイ州マウイ島に在住。1976年より作品を発表。イルカやクジラなどの海洋生物やハワイの大自然をリアルに描き、マリンアートというジャンルを確立した。1983年、国連「クリーンオーシャンキャンペーン」のイメージアートとなる作品《サンクチュアリー》を制作。1989年、ホノルルマラソン公式アーティストに選定される。同年、アールビバン株式会社と日本国内での絵画販売契約を結ぶ。1990年、私財を提供し環境保護団体「シービジョン財団」を設立。1992年、前述の作品《サンクチュアリー》が国連記念切手の図案として採用される。1996年、映画〈フリッパー〉の公式ポスターを制作。1997年、地球環境をテーマにした映画〈I am the Earth〉に主演。全国の小中学校で上映される（PTA推薦）。後にこの映画はユニセフ推薦映画となった。環境保護と慈善事業・社会事業を支援する行動に対してホノルル市長より1996年3月2日をホノルル市の記念日「クリスチャン・リース・ラッセン・デー」として認定される。1998年国連のオーシャンイヤー＝国際海洋年1998では、NGO組織「F. U. N」の親善大使に任命され、環境保護の重要性を訴えた。現在も、地球温暖化会議への協力や、様々な環境保護活動に積極的である。1997年～2002年、日本全国の約150都市で「クリスチャン・ラッセン原画展」を開催。約15万人を動員する。2011年、東日本大震災で被害を受けた仙台市の被災地を欧米人として始めて訪問し、チャリティー活動を行う。2012年、宮城県七ヶ浜町の被災地を再訪。東日本大震災ドキュメンタリー番組NHK-BS「TOMORROW beyond 3.11」に出演。2013年、写真画集『LASSEN “Art&Soul”』（廣済堂）出版。2013年、人気アイドルグループ「ももいろクローバーZ」のCDジャケットを手掛けるなど、多方面で活躍中である。

クリスチャン・ラッセンの展示会、アートグッズなど、詳しくはアールビバンホームページをご覧ください。

- アールビバンホームページ www.artvivant.co.jp
- クリスチャン・ラッセン特設サイト『Lassen Info』 www.lassen.asia/

●パブリシティ制作につきまして。

パブリシティ制作の際は、チラシ制作用のイラストレーターデータをお送りいたします。

作品掲載の際には、可能な場合は作品タイトルの掲載をお願いいたします。

コピーライトマークは、PR尺中、適当な一箇所にて下記の表示をお願いいたします。

ディズニー作品《エンチャントド エンカウンター》《トゥー ハーツ アズ ワン》等についてはディズニーのコピーライトを併記願います。

通常コピーライト ©CHRISTIAN RIESE LASSEN

ディズニー作品のコピーライト ©CHRISTIAN RIESE LASSEN ©Disney

● 問い合わせ先

〒140-0002 東京都品川区東品川 4-13-14 グラスキューブ品川 5階

アールビバン株式会社 制作グループ/阿部

TEL : 03-5783-7303 FAX : 03-5783-7394

E-mail : abe@artvivant.co.jp